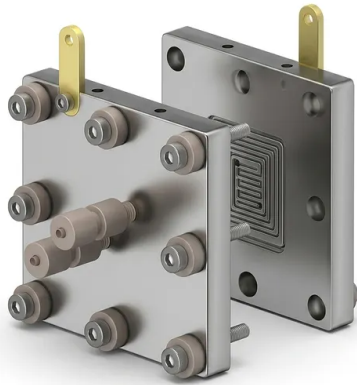


電気触媒および二酸化炭素還元研究用バイポーラ板膜電極接合体 (Mea) 電解セル

商品番号: PL-DJ28



前書き

燃料電池、二酸化炭素還元、合成電気化学のために設計された、高度にカスタマイズ可能なフローフィールドと堅牢な高純度チタンまたはニッケルエンドプレートを備えたプレミアムなバイポーラ板膜電極接合体電解槽で、電気化学研究を最適化します。

[詳細を学ぶ](#)

アプリケーション	説明	主な利点
二酸化炭素還元 (SC O_2RR\$)	二酸化炭素をエチレン、一酸化炭素、またはギ酸などの価値のある化学原料に変換するためのガス拡散電極および触媒の評価。	正確なガス流分布とカスタマイズ可能なフローフィールドにより、気-液-固三相界面反応が最適化されます。
PEMおよびAEM燃料電池	固体高分子形およびアニオン交換膜燃料電池のテストと最適化、分極曲線、物質輸送制限、および触媒活性の分析。	均一な圧縮によりオーム抵抗が低減され、高度に正確で再現性の高い出力密度データが得られます。
水電解 (HER/OER)	グリーン水素製造のための酸性またはアルカリ性水分解の研究。水素および酸素発生反応に高度な触媒を使用。	高純度チタンおよびニッケルプレートは、過酷な陽極化電位下での劣化と触媒被毒を防ぎます。
合成有機電気化学	定電位または定電流密度下での調整用有機電解および電気有機合成の実行。	有機溶媒および試薬との優れた化学的適合性により、不純物が反応混合物に浸出するのを防ぎます。
電気化学的排水処理	工業排水に含まれる難分解性有機汚染物質を分解するための陽極酸化、電気凝集、および高度な酸化プロセスの研究。	堅牢な材料選択により、活性塩素または強力な酸化剤を含む高度に腐食性のある排水マトリックスに耐えます。
触媒性能スクリーニング	現実的な動作条件下での、新しく合成されたナノ材料、触媒、およびカスタム膜処方へのハイスループットテスト。	クイックチェンジモジュール設計により、テスト間のダウンタイムが最小限に抑えられ、材料の発見と検証が加速されます。

技術パラメータ	PL-DJ28の仕様詳細
型式	PL-DJ28
有効電極面積	5 cm ² / 10 cm ² / 25 cm ² (カスタム有効面積はご要望に応じて可能)
サイドプレート (エンドプレート) オプション	高純度チタン (グレード1/2) または高純度ニッケル (Ni200)
フローフィールドデザイン	蛇行、並行、インターデジテート (葉脈)、櫛型、ドットマトリックス (カスタムCNC加工)
最高動作温度	標準動作は150°Cまで (膜およびシールの選択に依存)
熱管理ポート	標準統合加熱ウェルおよび標準熱電対センサーポート
流体接続インターフェース	標準1/8"または1/4" NPT / Swagelok / パープ圧縮フィッティング
湿潤部およびシール材	高純度PTFE、PFA、Viton / シリコンシール、および選択された金属
最大流体動作圧力	構成に応じて最大0.6 MPa (6 bar)

電気端子

4mmバナナジャック接続ポート付きの金メッキ集電体